

増田俊男の『愉快な暴言』2026年1月15日国会議員号

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](#)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t_masuda2019/](#)



時事評論家 増田俊男

止まらない「高市相場」

自民総裁選で高市が有望になると株価が急騰、総理に決まるとさらに上昇、あまりにも短期間で史上最高値が更新されたのでいったん調整が入った後、早期解散予測のニュースで急騰、解散予測が高市選挙準備指示で又急騰、次は選挙になって自民単独過半数確実で連騰するだろう。世界中で、市場がここまで徹底的に一国の首相を有望視から誕生、解散総選挙予想から確定になるまで上げ続けた例はない。

誰でも首相就任2か月経つと支持率が下がる習わしだが、高市支持率は上がり続けている。ここで政治空白なしの解散総選挙は絶妙のタイミングである。

今回の選挙で、かつての連立相手の公明党は与党から外れることがどんなひどい結果になるか思い知らされるだろう。

立憲民主は「どんぐりの背比べ」の寄り合い所帯だから焦点ぼけ、おまけにカリスマ性ゼロ・マイナスの野田党首だから選挙は戦えない。

同病相憐れむで立憲・公明連合などの野合は百害あって一利なし。

高市は、かつての小泉純一郎に習って反高市分子は公認せず、選挙区に公認の新人刺客を送って自民から反高市派を一掃すべきだろう。

自民を高市一家で固め、トランプや習近平に負けない独裁者になることだ。

「船頭多くして船山に登る」では駄目だ。

高市は、安倍の「日銀は政府の子会社」に習って「金融政策は政府の責任」と言い、健全財政に凝り固まっている財務省に対抗して責任ある（実際は責任無き）積極財政を打ち出し、専守防衛の枠内（実は枠外）で三文書改訂（実際は自衛隊の軍隊化）を前倒しで邁進する。

この高市三拍子で「日本経済30年死に体」の癌が除去され、停滞から成長に一転、株価は止まることなく上げ続けるだろう。

私の超保守的ニッケイ平均予想の第一ゴールは10万円、第二、第三ゴールが続く。

英国がそうであったように、ドン底になると「鉄の女」が現れるものである。

株で儲けたい投資家は「インターネット目からウロコの増田塾」に入って毎日の「株式指南」と「国際情勢」をご覧ください。

ニッケイ先物 51,700 円台からしつこく買いポジションを勧めてきたが、皆様 2,000 円から 3,000 円の利幅で昨日のナイトセッションから本日にかけて利益確定。

いくらで新規買いをしたら良いかは追ってアドバイスすることになっている。

トランプはウォール街と組んで11月中旬選挙までどんな株価戦略を目論んでいるのか。

「絶対に損をさせない増田塾」に入ってこの混乱と不透明と不確実な時代で勝ち組になって下さい。

※増田俊男の小冊子 Vol.155 先行受付中！お申込みは、<https://www.musrjec.com/>

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313）までお知らせ下さい。